



男女の間のさまざまな課題に気づき、私らしい人生を送るための書籍を隔月でご紹介

国際女性デー(3月8日)

女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー」

毎年3月8日は、女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー」として、世界各地でお祝いされていることを

ご存知でしょうか？*1 国連も国際女性デーを記念日の一つとして、女性の権利の獲得に向けたこれまでの歩みを祝うと同時に、そのために払われた犠牲に思いを馳せる日としています。また、国連は、不平等に対して引き続き声を上げ、新しい戦略を発展させる日と位置づけ*2、毎年、国連が重点を置いている女性政策を国際女性デーと結びつけて展開しています。

戦前から続く記念日

国際女性デーの起源をめぐっては諸説ありますが、大きな流れとしては、20世紀初頭のアメリカで女性たちが参政権獲得運動のなかで創造した「女性デー」が起源と言われています。その後1910年に欧州で開かれた第2回国際社会主義婦人会議で、国際的な連帯の下に女性の地位向上に取り組んでいこうと「国際婦人デー」が提唱され、のちに3月8日と定められました。戦中戦後を通じて世界中に広がったこの動きは、1975年以降国連の政策に取り入れられ、現在まで続いています。日本では、1923年に初めて「国際女性デー」が実施され、その後戦争などで一時中断した時代を経て、戦後は政党や労働組合婦人部によって集会が開かれるようになりました。現在では一般の女性団体やグループなども、この日を記念した事業に取り組んでいます*3。企業が「国際女性デー」にちなんで途上国の女性の自立支援につながるチャリティー製品を販売することなども行われています。

毎年定められるテーマ

国連は毎年国際女性デーにはテーマを決めて男女平等に向けて取り組んでいます。2016年のテーマは「2030年までにプラネット 50-50 を実現：ジェンダー平等を加速させよう」*4です。これは、地球上（プラネット）のすべての地域で2030年までに男女平等（50-50）を実現しようというもので、そのためには男女平等への動きを加速させなければなりません。この機会に、わたしたちの国、そして地球上のすべての女性たちの置かれている地位を見つめなおし、平等に向けて自分たちに何ができるか考えてみませんか。 *1…日本女性学習財団 HP「キーワード・用語解説」

*2…women's action network HP 抜粋 *3…伊藤セツ『国際女性デーは大河のように』13-75頁、127-150頁 *4…UN WOMEN 日本事務所 HP

【役立つ3冊をご紹介します】 ※市内図書館&すくらむ21で読めます&借りられます。



世界の男女平等の現状がわかる本。教育、雇用、起業の三分野について調査し、政策提言をまとめたもの。

『OECD ジェンダー白書 今こそ男女格差解消に向けた取り組みを！』

編著：OECD、出版：明石書店、2014年

OECD(経済協力開発機構)が加盟国、非加盟国の男女平等の現状を調査した白書。男女平等の進展には地域差があり、先進国と途上国で大きな差があります。世界の男女平等の今を統計で示すと同時に、世界各地で男女平等を進めるために有効であった政策がわかりやすくまとめてあります。



途上国の女の子たちの現実を突きつけられる本。わたしたちにできることは……？

『わたしは13歳、学校に行けずに花嫁になる。未来を奪われる2億人の女の子たち』

著：公益財団法人プラン・ジャパン 久保田恭代ほか、出版：合同出版、2014年

早すぎる結婚、親の借金のかたに家事使用人として酷使される日々、未就学、人身売買、性器切除…。世界には社会の偏見や貧困、法律の不備ゆえに、未来を奪われる女の子が2億人もいます。困難と闘う世界の女の子たちのことを知って、彼女たちを支えるために何ができるか考えてみませんか？



日本の女性はもっと活躍できる。女性のキャリアアップのために企業が講じられる手立てとは？

『女性はもっと活躍できる！ 女性活躍推進の課題とポイント』

著：岩田喜美枝、菅原千枝著、出版：公益財団法人21世紀職業財団、2015年

教育や健康面での男女平等度は高いけれど、経済や政治活動における男女平等度の低い日本。経営戦略としての女性活躍推進のため、企業や組織が取り組むべき課題と効果的な取組を紹介しています。

すくらむ21
館長推薦♪

絵本の紹介 あおくんときいろちゃん

青と黄色の絵の具を混ぜると緑になります。でも、このお話は絵の具の話ではありません。自分の好きな色は何だろうと考えながらページをめくってください。

あおくんはきいろちゃんとお出会って大好きになってしまいます。きいろちゃんもあおくんのごことが大好きになり、二人は意気投合、心が通じ合って「みどり」になってしまいます。

二人の両親は、両方とも「あおくんじゃない」「きいろちゃんじゃない」といいます。仲良くなった喜びから一転、二人は失意のどん底におちて、ないて、ないて、涙になってしまって、また二人は元の「あおくん」と「きいろちゃん」になりました。元のあおくん、きいろちゃんになせだかほっとします。その後、パパやママも、なせかみどりになりました。「みどり」になるということは何を意味するのでしょうか。

作者は子どもたちと一緒に語りながらこのお話を作ったそうです。

赤やオレンジ、茶色などいろいろな色で子どもたちの個性を表しています。

「私たちはそれぞれの色を持っている。だけど違う色の友達と心がつながれば新しい色が生まれてもっともっと楽しくなるよ。」といいながら、色を塗ったのかもしれないですね。でも「どんなに仲良しでもあおくんはあおくん、きいろちゃんはきいろちゃんなんだよ。一人ひとりの心を大切にしようね。それぞれ個性を大切にしようね。」と言っているような気がします。

「みんなはね一人ひとり違うんだよ。でも誰かと心を通わせると今までと違う何かが生まれるんだよ。あおくんときいろちゃんみたいだね。」

レオ・レオーニはあの有名な「スイミー」というお話の作者でもあります。



作:レオ・レオーニ / 訳:藤田圭雄
出版:至光社

すくらむ21 2月・3月の新入荷書籍 ※すくらむ21で読めます&借りられます

タイトル	著者	出版社	入荷
妊娠相談の現場で役立つ! 妊娠SOS相談対応ガイドブック	日本財団	日本財団	2/26
OECD ジェンダー白書 今こそ男女格差解消に向けた取り組みを!	OECD	明石書店	2/26
働く女子の運命	濱口桂一郎	文春新書	2/26
女性はもっと活躍できる! 女性活躍推進の課題とポイント	岩田喜美枝、菅原千枝	公益財団法人 21世紀職業財団	2/26
女、今日も仕事する	大瀧純子	ミシマ社	2/26
にじ色の本棚 LGBTブックガイド	原ミナ汰、土肥いつき	三一書房	2/26
ぼくのママはうんてんし	おおともやすお	福音館書店	2/26
マララとイクバル パキスタンのゆうかんな子どもたち	ジャネット・ウィンター	岩崎書店	2/26
Because I am a girl わたしは女の子だから	ジョアン・ハリスほか	英治出版	3/25
学校社会の中のジェンダー 教師たちのエスノメソドロジー	木村育恵	東京学芸大学出版会	3/25
復興を取り戻す 発信する東北の女たち	萩原久美子・皆川満寿美・大沢真理編	岩波書店	3/25
なくそう! スクール・セクハラ 教師のためのワークショップ	朴木佳緒留監修	かがわ出版	3/25
土佐堀川 広岡浅子の生涯	古川智映子	潮出版	3/25
定年紳士たちの料理教室—それは地域の社会活動へとひろがった	江上和子、当仁公民館・男の料理教室	新泉社	3/25
ダイバーシティマネジメントの実践 豊富な事例で学ぶ、多様な雇用者の実際	東京都社会保険労務士会編	労働新聞社	3/25

[発行・編集・図書の問い合わせ先]

川崎市男女共同参画センター (愛称:すくらむ21)

※JR 南武線「武蔵溝ノ口駅」徒歩 10 分

※東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」徒歩 10 分

〒213-0001 川崎市高津区溝口 2-20-1

電話 : 044-813-0808

FAX : 044-813-0864

すくらむ21 検索



携帯はこちらから

